

令和5年度 星槎国際高等学校 学校評価(自己評価)アンケート結果

【評価について】

A～Dの4段階で表し、A(十分である)、B(概ね十分である)、C(やや不十分である)、D(改善を要する)としている。

	番号	評価の内容・観点	評価	
「学校経営」	1	星槎の建学の精神・三つの約束・教育目標等の精神を十分理解し、教育方針に基づいて意欲的に教育活動を実践しているか	3.56	A
	2	前年度の教育活動の成果と課題を踏まえた経営方針になっているか	3.39	B
	3	経営方針に基づき、教職員の協力による円滑な学校運営がなされているか	3.28	B
	4	星槎は、特色ある学習センターづくりを目指しているか	3.52	A
	5	教職員が広報募集の意義を共通理解し、計画的・組織的・継続的・意欲的に広報募集活動を推進しているか	3.30	B
	6	危機管理マニュアルが整備されていて、教職員に周知徹底され、実効的な訓練が実施されているか	3.04	B
	7	文書管理(証明書等の発行、各種書類、指導要録、諸表簿等)は適正適切に行われているか	3.44	A
	8	金品の出納は、適切な手続き、点検が行われ、物品の管理は適正に行われているか	3.51	A
	9	就学支援金や、各種奨学金等の申請手続きは適正に行われているか	3.69	A
「組織運営」	10	アンケート等を活用し、組織体として課題解決が行われているか	3.21	B
	11	日常的な報告・連絡・相談を徹底し、情報の共有化が図られ、学校(学園、提携校、学習センター)全体で縦横の連携及び協働体制が確立されているか	3.23	B
	12	分掌組織は、有機的に機能しているか	3.20	B
	13	職員会議・各種会議・各種委員会は適切に開催・運営され、情報交換、共通理解、課題検討の場として有効に機能しているか	3.26	B
「教育課程」	14	星槎の建学の精神・教育理念・教育目標・校訓を踏まえた教育課程になっているか	3.41	A
	15	生徒や学校(学園、提携校、学習センター)の実態、地域の現状を十分に配慮し、教育課程等が作成されているか。	3.34	B
	16	生徒の進路希望や興味関心に配慮し、適切な情報が提供されているか。	3.39	B
	17	各教科・科目における指導方針や評価方法について生徒や保護者が理解しているか	3.20	B
「学習指導」	18	生徒の学力や興味・関心などの実態を踏まえた教材の精選、研究を組織的にすすめているか	3.23	B
	19	生徒一人一人の基礎・基本の定着を目指し、個に応じた指導を工夫・実践し、その共有化を図っているか	3.27	B
	20	研究授業を行うなど教科の研修に努め、指導内容や指導方法を工夫・改善し、生徒の主体的に学ぶ意欲を喚起させる分かりやすい授業に努めているか	3.06	B
	21	分かりやすい指導や体験的な学習に努めているか	3.43	A
「生徒指導」	22	生徒指導の具体的な手法について共通理解を図り、教職員間での指導に傾斜が無いように努めているか	3.13	B
	23	生徒観察、個人面談、家庭訪問等により生徒理解を深め、問題行動の未然防止に努めているか	3.34	B
	24	家庭との連携を図り生徒の基本的な生活習慣の確立や規範意識を高め、安全で安心して学べる環境が保たれているか	3.42	A
	25	生徒指導の記録等、生徒のプライバシーに関する個人情報を適切に整備し、活用しているか	3.42	A
	26	生徒の社会性や豊かな心の育成を目指した、学校行事・生徒会行事・HR活動・部活動等が企画・運営されているか	3.48	A

【評価について】

A～Dの4段階で表し、A(十分である)、B(概ね十分である)、C(やや不十分である)、D(改善を要する)としている。

	番号	評価の内容・観点	評価	
「進路指導」	27	3年間を見通した進路指導計画に即して、キャリア教育の視点に立って指導がなされているか	3.28	B
	28	生徒が主体的に進路選択できるように、進路に関する情報収集・提供を充実させ、生徒一人一人に対応した進路指導がなされているか	3.36	B
	29	望ましい勤労観や職業観を育成する指導内容の工夫やインターンシップの推進を組織的・計画的に取り組んでいるか	3.15	B
	30	進路選択・決定に当たり、保護者と綿密に連携して適切な指導を行っているか	3.39	B
「健康・安全指導」	31	日常的に自他の生命の尊重や人権を尊重する態度の育成を重視した指導が行われているか	3.40	B
	32	保健室(保健コーナー)の利用が適切で、生徒が自ら健康管理できるような指導がなされているか	3.01	B
	33	防災教育を計画的に実施し、生徒の防災意識を高めているか	3.25	B
	34	いじめ調査や体罰調査の定期的な実施ができてるか	3.63	A
	35	いじめ調査や体罰調査を実施するにあたり、生徒・保護者が答えやすい配慮がされているか	3.52	A
	36	薬物乱用防止教室、交通安全教室等について共通理解を図り、計画的に実施、指導を行っているか	3.45	A
「教職員の向上資質」	37	校内外研修、授業公開、研究発表会等をおして、教科指導力、生徒指導力及び広報募集力を向上させているか	3.14	B
	38	MBOやOJTの活用、及び各種研修会の参加をおして、資質・能力の向上が図られているか	3.22	B
	39	コンプライアンス(法令遵守、服務規律遵守)に基づいた質の高い職場風土となっているか	3.22	B
学「校信づ頼くさりれ」	40	センター便り・HP・新聞報道等での情報発信により、保護者・地域へ効果的な学校PRがなされているか	3.32	B
	41	保護者の行事等への参加率が向上するような取組がなされているか	3.26	B
	42	生徒及び教職員が地域と関わり、地域行事等への参加や協力を積極的に推進しているか	3.26	B

全体講評

評価基準A(十分である)B(概ね十分である)C(やや不十分である)D(改善を要する)を、それぞれ、4点、3点、2点、1点とし、175名の教員の評価の項目全体の平均をとると、3.32となり、概ね肯定的な回答が多かったと言える。各項目間の平均値を見ると、「9 就学支援金や、各種奨学金等の申請手続きは適正に行われているか」が3.69、「34 いじめ調査や体罰調査の定期的な実施ができてるか」が3.63、「1 星槎の建学の精神・三つの約束・教育目標等の精神を十分理解し、教育方針に基づいて意欲的に教育活動を実践しているか」が3.56、「35 いじめ調査や体罰調査を実施するにあたり、生徒・保護者が答えやすい配慮がされているか」が3.52、「8 金品の出納は、適切な手続き、点検が行われ、物品の管理は適正に行われているか」が3.51、「26 生徒の社会性や豊かな心の育成を目指した、学校行事・生徒会行事・HR活動・部活動等が企画・運営されているか」が3.48、「36 薬物乱用防止教室、交通安全教室等について共通理解を図り、計画的に実施、指導を行っているか」が3.45、「7 文書管理(証明書等の発行、各種書類、指導要録、諸表簿等)は適正適切に行われているか」が3.44、「21 分かりやすい指導や体験的な学習に努めているか」が3.43、「24 家庭との連携を図り生徒の基本的な生活習慣の確立や規範意識を高め、安全で安心して学べる環境が保たれているか」が3.42、「25 生徒指導の記録等、生徒のプライバシーに関する個人情報適切に整備し、活用しているか」も3.42と高評価であった。これらは、生徒指導、健康・安全指導、学務・経理業務の適正運用、そして星槎の理念に関連するものであり、適正な学校経営について、自己評価が高い結果となっていた。

一方、低評価のものは、「32 保健室(保健コーナー)の利用が適切で、生徒が自ら健康管理できるような指導がなされているか」が3.01、「6 危機管理マニュアルが整備されていて、教職員に周知徹底され、実効的な訓練が実施されているか」が3.04、「20 研究授業を行うなど教科の研修に努め、指導内容や指導方法を工夫・改善し、生徒の主体的に学ぶ意欲を喚起させる分かりやすい授業に努めているか」が3.06、「22 生徒指導の具体的な手法について共通理解を図り、教職員間での指導に傾斜が無いように努めているか」が3.13、「37 校内外研修、授業公開、研究発表会等をとおして、教科指導力、生徒指導力及び広報募集力を向上させているか」が3.14、「29 望ましい勤労観や職業観を育成する指導内容の工夫やインターシップの推進を組織的・計画的に取り組んでいるか」が3.15など低かった。これらは、例年低評価が目立つものである。

高評価のものは、継続的な改善・検証の成果と考えられ、低評価のものは、教職員の学習指導、キャリア教育、生徒指導に対する向上心から現状を低く評価する傾向が示されていると考えられる。中長期的な取り組みを検討かつ、実施していくことが期待される。